

令和5年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立相生小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・書く活動を継続して行ったり、辞書などで漢字の意味をおさえてタブレットで繰り返し読み書きの練習をしたりしたことで、漢字の組み立てや書くことの正答率が上がった学年があった。

(2) 課題

- ・主語や述語や様子を表す言葉、段落相互のつながりについての正答率が低く、読むことに課題が見られた。文章について自分の考えをまとめる問題の正答率が低い。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率(経年比較)

| | 令和5年度結果 | 令和4年度結果 | 令和3年度結果 |
|------|--|--|---|
| 第4学年 | 問題全体の校内平均正答率は、13.6ポイント上がった。目標値よりも2.2ポイント上回っている。特に、「書くこと」の領域において、目標値を3.2ポイント上回っており、昨年度よりも28.8ポイント上がっている。目標値よりも下回っている領域は「読むこと」の領域で、0.5ポイント下回っている。 | 問題全体の校内正答率は、前年度よりも3.4ポイント下がった。主に記述問題が大きく目標値を下回っている。領域別にみると、言語事項、読むこと、書くことに関する問題の中に、正答率が大きく目標値を下回っているものがある。 | |
| 第5学年 | 問題全体の校内平均正答率は、0.1ポイント下がった。目標値よりも5.7ポイント下回っている。ただし、目標値よりも「情報の扱い方の事項」は4.5ポイント、「言語事項」は7.6ポイント上回っている。また、目標値よりも「書くこと」は9.8ポイント、「読むこと」は8.1ポイント下回っている。 | 問題全体の校内正答率は、前年度よりも1.4ポイント上がった。領域別にみると、言語事項、読むことに関する問題の中に、正答率が大きく目標値を下回っているものがある。 | 「知識・理解(漢字)」「思考・判断・表現(書くこと)(読むこと)」は、目標値を下回っている。それ以外の項目は、目標値を上回っている。(第4学年時) |
| 第6学年 | 問題全体の校内正答率は、5.2ポイント下がった。目標値よりも4.3ポイント下回っている。ただし、言語事項においては、昨年度よりも13.2ポイント上がっている。領域別にみると、「情報の扱い方の事項」では13.7ポイント、「書くこと」では12.9ポイント、目標値よりも下回っているものがある。 | 問題全体の校内正答率は、前年度よりも0.9ポイント下がった。ただし、今年度の目標値よりも0.5ポイント上回っている。領域別にみると、言語事項、書くことに関する問題の中に、正答率が大きく目標値を下回っているものがある。 | 「思考・判断・表現(読むこと)」は目標値を上回っている。それ以外の項目は目標値を下回っている。(第5学年時) |

(2) 分析(観点別)

各問題の正答率や誤答の状態を基に行った分析は、以下の通りである。

① 中学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|---|
| <p>◎漢字の組み立てや国語辞典の使い方、段落を意識して書く技能は、習得できている。</p> <p>△主語と述語の関係、様子や行動を表す語句の習得が不十分である。</p> <p>△情報と情報との関係について理解し、考えとそれを支える事例との関係を明確にして書く技能が十分身につけていない。</p> | <p>◎「書くこと」の領域において、目的を意識し、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にできている。</p> <p>△物語文を読む領域において、登場人物の気持ちの変化について、具体的に想像し、表現することが十分に身につけていない。</p> <p>△説明文を読む領域において、情報と情報との関係について、中心となる語や文を見つけて要約することが十分に身につけていない。</p> | <p>◎文章を読んで想像したり書いたりすることには、意欲的に取り組んでいる。</p> <p>△漢字や語句の練習や短文作りに主体的に取り組むことができないため、全体的な語彙量が少ないため、読み取ったことを表現することが難しくなっている。</p> |

② 高学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|---|
| <p>5年</p> <p>◎漢字の組み立てや国語辞典の使い方、ことわざの正しい使い方の技能については習得できている。</p> <p>△連用修飾語についての理解ができていない。</p> <p>△2段落構成で文章を書く技能が十分身につけていない。</p> <p>6年</p> <p>◎漢字の読み・書く技能は、おおむね習得できている。</p> <p>△情報と情報との関係について理解し、目的に応じて、文章を簡単に書くことや文章の情報を整理する技能が十分に身につけていない。</p> <p>△文章を書く領域において、2段落構成で文章を書く技能が十分に身につけていない。</p> | <p>5年</p> <p>◎情報と情報との関係について理解し、文章の書き表し方ができている。</p> <p>△文章を書くことにおいて、内容の中心を明確にして書くことが十分に身につけていない。</p> <p>△説明文の内容や段落相互の関係について、明確に読み取ることが十分に身につけていない。</p> <p>6年</p> <p>◎「話すこと・聞くこと」の領域において、互いの立場を明確にしながら伝えたいことをまとめることができている。</p> <p>△物語文を読む領域において、登場人物の心情の変化について、描写を基に捉えることが十分に身につけていない。</p> <p>△文章を書く領域において、自分の考えとその理由を具体的に書くことができていない。</p> | <p>5年</p> <p>◎漢字の読み・書きは主体的に取り組むことができている。</p> <p>△文章を書くことに、主体的に取り組むことができないため、指定された文字数で作文ができなかったり、自分の考えを書いて伝えたりすることが難しくなっている。</p> <p>6年</p> <p>◎漢字の読み・書きは主体的に取り組むことができている。</p> <p>◎言葉の学習においては、意欲的に取り組むことができている。</p> <p>△物語文や説明文、資料の読み取りに主体的に取り組むことができないため、自分の考えや理由などをまとめることが難しくなっている。</p> |

3 授業改善のポイント(観点別)

(1) 低学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 朝学習、授業で漢字ドリルやタブレットを活用し、漢字の定着を図る。 説明文や物語文の内容を捉える学習において、言葉や文末表現を取り上げ語彙力の向上を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 読み取りで学習した文章表現を自分で使えるように、話型を提示して文章を書く活動を取り入れる。 叙述をもと登場人物の様子を捉えさせ、イメージをもったうえで音読さ | <ul style="list-style-type: none"> 単元のはじめに学習のめあてをもち学習計画を明確にするなどして見通しをもたせる。 単元のふりかえりでは、学習で身につけたことを確かめられるように |

| | | |
|--|-----|-----|
| | せる。 | する。 |
|--|-----|-----|

(2) 中学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 漢字の学習をもとにして、様々な短文を書いたり、読んだりする学習を増やしていく。 主語、述語、目的語などの文を構成する要素を入れて書く練習を取り入れる。 | <ul style="list-style-type: none"> 読み取ったことを自分の言葉で表現することができるようにするために、話型を提示して、表現の仕方を身に付けられるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> 学習のめあてを明確にして学習活動を行い、ふりかえりでは学習を通して付いた力を振り返る。 言葉を使った活動や発表の機会を増やし、言語活動の楽しさを感じられるようにする。 |

(3) 高学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 朝学習では、漢字ドリルやタブレットの「ドリルパーク漢字ドリル」、漢字プリントなどで復習する時間を設け、定着を図る。 情報と情報との関係について理解するために、複数の情報の共通点や、目的や意図に応じて自分の考えを明確に伝えられるようにする。また、新聞作りなど、複数の情報を関連付けて活用できるような言語活動を取り入れる。 | <ul style="list-style-type: none"> 物語文の学習では気持ちを表す言葉を授業で取り上げて、文章を読み取ったり書いたりする際に確認する。また、考えの根拠となる文にサイドラインを引かせて、必要に応じて引用させるなど、考えの根拠となる表現を明確にさせておく。 説明文の要旨に対する自分の考えや、物語文の主な登場人物に対する感想など、定期的にまとまった量の文章を書く学習活動を設定する。 | <ul style="list-style-type: none"> 単元のはじめに学習を通して付ける力を明確にし、学習の見通しをもたせる。 学習の振り返りや感想を書く機会を設け、自分の考えを文章に書いて表現する経験を積み重ねさせる。 |